

平出張所NOW!

工事概要・工事進捗状況
常磐バイパス 平バイパス

No. 90
平成23年2月28日

平出張所は「一般国道6号常磐バイパス」と「一般国道49号平バイパス」の4車線化工事を担当しています。

常磐バイパス 鮫川大橋下部工工事 工事現場レポ

今回の平出張所NOW!は、鮫川地区の4車線化工事のために施工中の、「鮫川大橋下部工工事」（川の中に作る橋脚）の様子をレポートします。

ニューマチックケーソン工法で施工中!

ニューマチックケーソン工法は、内部の空気が逃げないようにコップを逆さまにして水中に押し込んだ状態のように、水の侵入を空気の圧力によって防ぐ原理を応用し、掘り下げていく工法です。



拡大すると

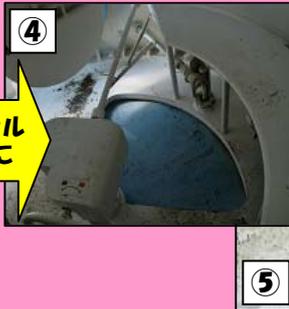


写真①：橋脚の最下層まで行くのに、一度高いところに登るとの話。筆者は高いところが苦手なため、登るのにも一苦労でした……。

写真②：やっとの思いで梯子を登ると、中はカプセル状の部屋に。ここから最下層まで降りていくのですが、どのように行くのでしょうか……？



カプセルの中に



ハンドルを回すと



写真③：先ほどのカプセルの内側です。この先は加圧状態になっているので、扉を閉じて、体を加圧状態に慣れさせるようにしてから進みます。感覚としては、水に潜ったときに耳の中に膜が出来たような感じ(?)でしょうか。

写真④：加圧状態になると、いよいよこの先に進むことになります。ハンドルを回すと……。

写真⑤：このように隠し階段が現れます。この先はどうなっているのでしょうか？



写真⑥：螺旋階段は途中までで、そこから梯子で最下層まで降りていきます。

写真⑦：中央にあるクレーンは、もう1本立っている塔みたいなのから資材を下ろして組み立てます。そしてこのクレーンで少しずつ地面を掘り進んで（掘削して）いきます。川の底を掘る工事なので、地面から水が染み込んでいきます。

写真⑧：掘削している場所の四隅の段差をチェックしています。水が少しでも入ってこないように、cm単位での作業を行っています。

写真⑨：坑内での空気などのチェックを行う機械です。これによって坑内の安全を図っていきます。



TOPICS!



2月22日、鮫川大橋にてニューマチックケーソン工法の行政機関担当者向けの現場見学会を行いました。当日は国、福島県、いわき市の担当者約50名ほどが訪れ、現場内及びケーソン内の施工状況を見学しました。

国土交通省 東北地方整備局
磐城国道事務所 平出張所

〒970-8021 いわき市平中神谷字六本榎20
TEL 0246-34-8394